

石川県内には、数多くのNPOが活動しています。このコーナーでは、県内のNPOのリーダーにインタビューし、特色や現状などをシリーズで紹介しています。今回は、犬への理解や正しい知識の普及に取り組んでいるGTS（ジーティーエス）理事長の廣井厚子さんにお話をうかがいました。

「犬と人が楽しく共存できる社会の実現に貢献したい」

NPO法人GTS（ジーティーエス）理事長 廣井 厚子さん

◆ 犬と飼い主と一緒に学ぶ 飼い方やしつけの教室を開催

——GTSでは、どのような活動をされていますか。

廣井 獣医さんやトレーナーの方を講師に招き、犬の飼い主が正しい飼い方やしつけの方法などを学ぶ「ドッグフレンズ教室」を、月1回、小松市の南加賀保健福祉センターで開催しています。現在、スタッフは中学生から70代の方まで、私も含めて33人です。教室でのサポートや、イベントの企画・運営をみんなで手掛けています。

——GTSを設立したきっかけは。

廣井 私は獣医として、多くの犬やその飼い主さんと接してきました。その中で、飼い始めて1年を過ぎた頃の犬がだんだんいうことを聞かなくなってきたと相談されるケースが非常に多いことに気が付いたんです。そこで、犬との正しいコミュニケーションの仕方をきちんと伝えていく必要性を感じ、犬と飼い主と一緒に学べる場を提供しようと、この活動を始めました。GTSとは、「Great Trainer's Spirit」の略で、「立派な飼い主になろう」という思いを込めています。

——教室では、具体的にどのようなことをしているのですか。

廣井 初めて参加する飼い主さんは、まず犬の病気や毎日のケア、しつけの基本などを座学で学ぶ講義に出席します。ここで基礎を身に付け、次は愛犬と一緒に「しつけコース」に参加します。「ふせ」や「待て」などの基本的なトレーニングができるのはもちろん、犬同士の交流から、犬が社会性を身につけられるのも特徴です。ほかの犬に慣れれば、散歩の時に無駄吠えすることもなくなりますからね。また、小松市内の小学校で、「犬とのふれあい教室」を、年3回、行っています。小学生に、「犬は生き物だから優しくしないといけないんだよ」と伝えながら、犬との接し方や遊び方などを教え、かみつかれてけがをしたり、犬から病気が感染するのを防ぎます。



ドッグフレンズ教室に参加するのは、生後1年以内の子犬が中心。

◆ お年寄りの笑顔から アニマルセラピーの効果を実感

——「アニマルセラピー」という言葉を最近よく聞きますが、

廣井 動物とのふれあいを、身体障害のリハビリや、精神障害の治療などに取り入れることを言います。GTSでも、県から委託を受け、月1回、小松市内の介護老人福祉施設に犬を連れて慰問する、お年寄りを対象にしたアニマルセラピー事業に取り組んでいます。飼い主とともに県主催の講習会を約2カ月間受け、適性試験をパスした犬を連れて行っています。手応えは感じています。痴ほうが進み情緒不安定になっていたお年寄りが落ち着きを取り戻したり、指を動かすことが不自由だった方が、犬のブラッシングを通して簡単な手作業をできるまでに回復するなど、私たちもその大きな効果に驚いています。どの方も犬の訪問を毎回心待ちにしてくださっているようで、うれしそうな表情を拝見すると、この活動にとってもやりがいを感じますね。——今後の目標を教えてください。

廣井 GTSは、基本的に犬を連れて活動しているため、イベントを行う場所を確保する際、管理者に衛生上の問題を理由に断られることが多く、理解を得るのに苦労してきました。公園でも、犬の散歩を禁止するところが増えています。飼い主のマナーやルールが行き届けば、こうした社会の状況にも変化が期待できるはずです。そのためにも、今の活動を継続することに努め、犬と人間が楽しく共存する社会づくりに貢献していきたいと思っています。



P R O F I L E



■ 廣井 厚子さん

小松市在住。昭和55年に動物病院を開業し、まもなく病院でしつけ教室を始める。しばらく休止したのち、平成11年に小松市の南加賀保健福祉センターがアニマルセラピー事業に着手したのを機に、GTSを設立。平成14年にNPO法人化し、犬への理解や正しい知識の普及に取り組んでいる。

【お問い合わせ】NPO法人GTS
小松市河田町(広井獣医科) FAX 0761(47)3735
e-mail hiroip@p2242.nsk.ne.jp
URL <http://w2242.nsk.ne.jp/~hiroip/>

※この冊子は再生紙を使用しております。

いしかわ

NPO

【特集】
あなたに合った
ボランティア活動とは？

ニュース

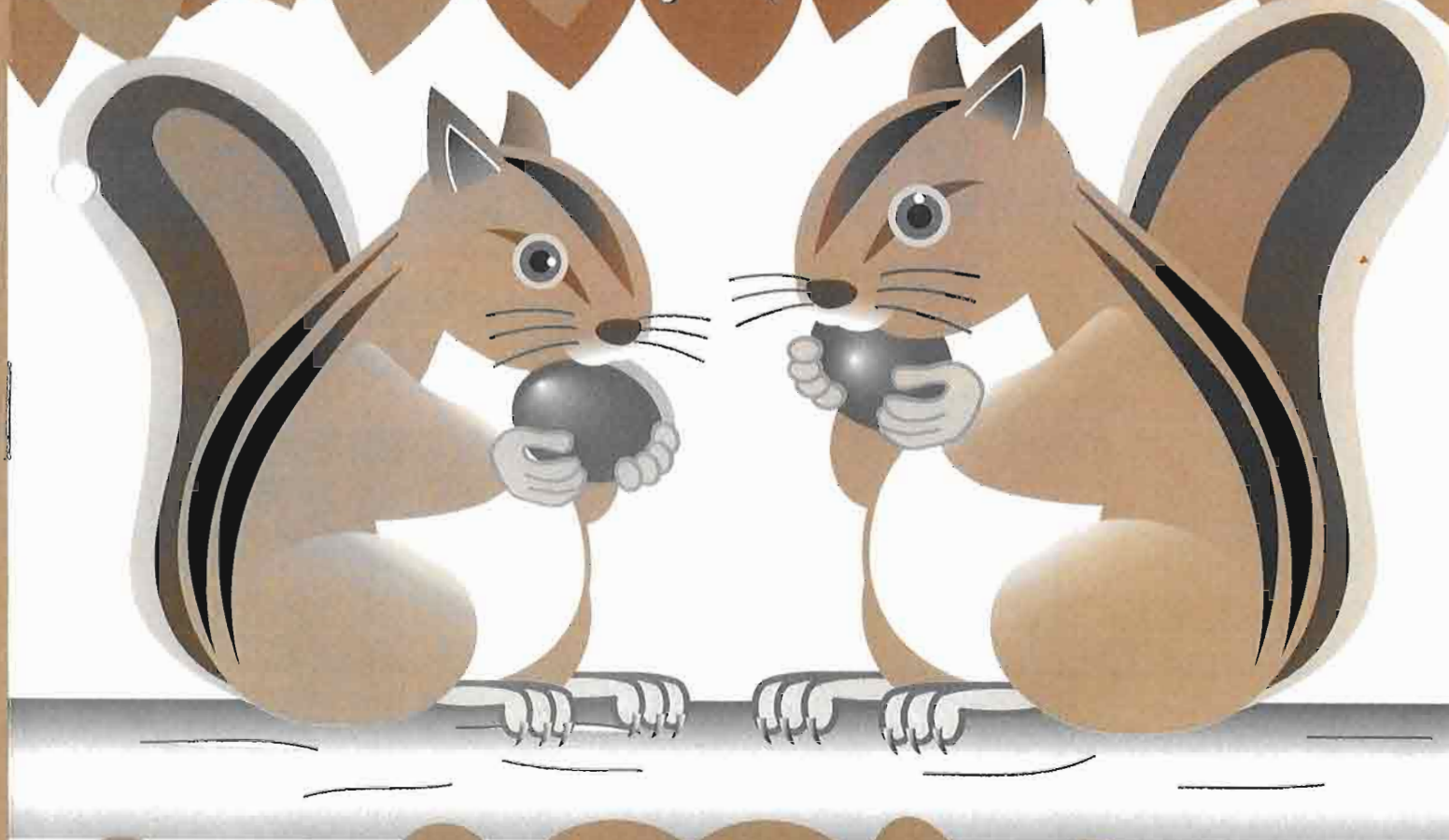
● INFORMATION

県からのお知らせ
NPO・ボランティア情報
助成金ニュース

● リーダーズVOICE

NPO法人GTS（ジーティーエス）
理事長 廣井 厚子さん

つながる、
ひろがる、
ふれあう。



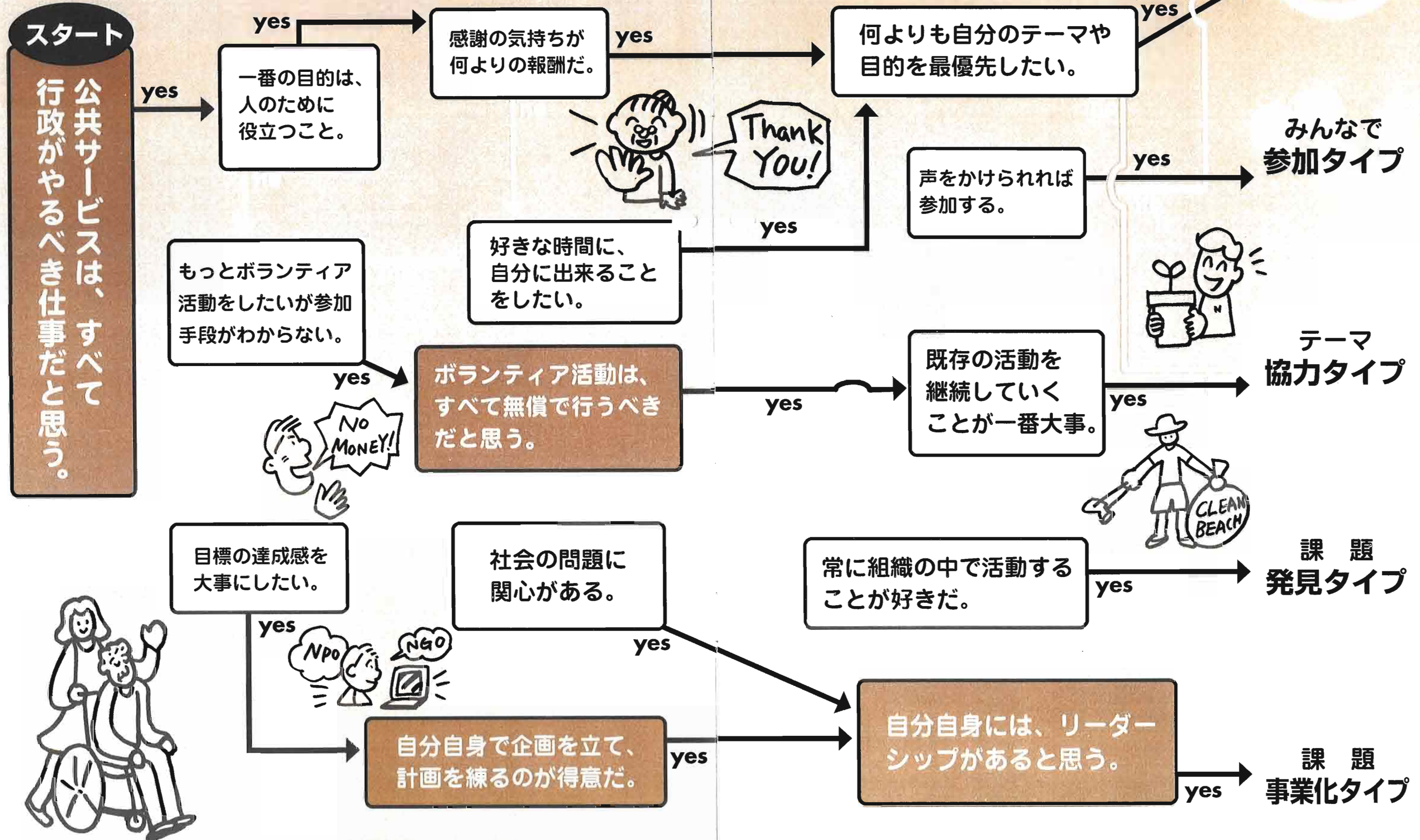
石川県

URL <http://www.ishikawa-npo.jp>

[特集]あなたに合ったボランティア活動とは？

適正診断編

10月11日(土)・12日(日)の2日間、石川県内で「第12回全国ボランティアフェスティバルいしかわ」が開催されます。そこで、「ボランティアを始めたい、参加してみたい。だけど、ボランティアのことにあまり詳しくなくて、今の自分にはどういった活動が向いているのか、よく分からない」というあなた。この適性診断に挑戦してみませんか。「ボランティアをやりたい」という、あなたの気持ちを後押しする結果が次のページに待っています。



あなたに合ったボランティアはどのタイプ?

さて、あなたはどのタイプになりましたか?

自分に適したボランティア、興味を持てるボランティアを考え、早速活動を始めたり、参加してみましょう。

解答編

コツコツ 個人タイプ

自分のできる範囲で、できることだけをします。ちょっとだけでも新しい体験をすると、自分の世界が広がりますよ。

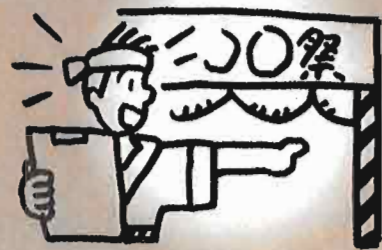
ボランティアの例) 街の清掃、個人の献血、おむつ縫い、ウェス作り、給食サービスのお手伝いなど



みんなで 参加タイプ

大勢の人がいるイベントなら参加します。また、そこで就いた役回りを一生懸命務めます。“振り返り”を大切に、課題や問題が何か、考えることを忘れずに。

ボランティアの例) PTA、町内会活動、婦人会、祭礼のボランティアなど



テーマ 協力タイプ

目的を共有できる人たちと一緒に仕事するのが大好き。みんなのための仕事を、今度はあなたが考えて進めてみませんか。

ボランティアの例) クリーンビーチ(海浜清掃)、グループでの献血活動など



課題 発見タイプ

一人の力では大きな仕事ができないことを知っています。目の前にある課題や問題を嘆くのではなく、どうしたら解決するのか、前向きに考えてみましょう。

ボランティアの例) NPO活動など



課題 事業化タイプ

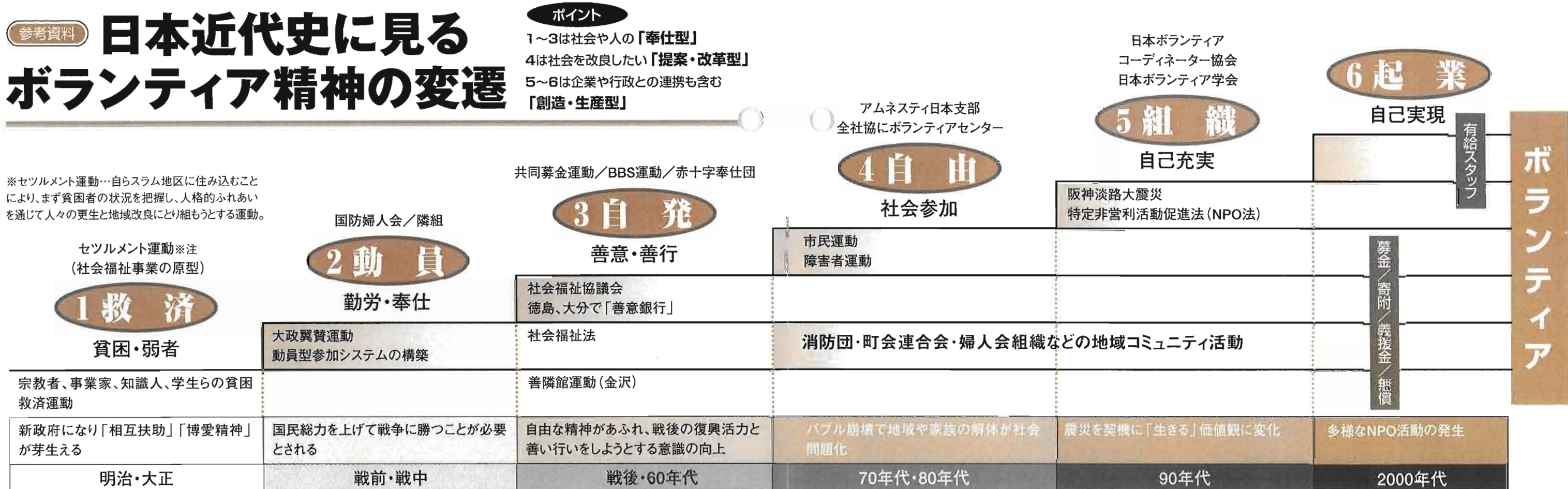
新しいことを考えるのが大好き。でも、あなたの発見がみんなのテーマになるとは限りません。ときには謙虚に耳を傾けることも大切です。

ボランティアの例) コミュニティビジネスなど



参考資料 日本近代史に見る ボランティア精神の変遷

※セツルメント運動...自らスラム地区に住み込むことにより、まず貧困者の状況を把握し、人格のふれあいを通じて人々の更生と地域改良にとり組もうとする運動。



INFORMATION

県からのお知らせ

平成15年度NPO協働推進モデル事業の採択事業の決定について

県が、行政とNPOの協働を推進するため、NPOから事業企画を公募したNPO協働推進モデル事業について、応募のあった28件の中から採択事業を決定しましたので、次のとおりお知らせいたします。

- 福祉/NPO法人オリーブの会(七尾市)地域福祉情報サロン設置事業
NPO法人竹の浦夢創塾(加賀市)子供たちに伝える地域の伝承料理を用いたスローフード事業
- 環境/NPO法人アーティストネットワーク石川(松任市)自然とアートを楽しむ体験教室・その可能性を探り活用する事業
- 雇用/NPO法人ゆう和会(志雄町)障害者社会参加のための就業準備事業
- 教育/NPO法人起業ネットかなざわ(金沢市)ショーバイで楽しいぞー子供たちのための起業体験学習ー

メールマガジン「あいむ通信」発行のお知らせ

「あいむ通信」は、石川県NPO活動支援センターが発行するメールマガジンです。NPO・ボランティアに関するイベントや助成金情報等を月1~2回程度配信します。

メール配信は無料です。
また、「あいむ通信」に掲載する情報を募集しています。情報の掲載をご希望される場合は、当センターホームページの「掲示板」に直接情報を掲載いただくか、メール、FAX等で情報をお寄せ下さい。

NPO全国大会等への参加経費を助成します。

県内のNPO(市民活動団体、ボランティア団体又はNPO法人)の関係者が、平成15年度に国内において全国規模で開催されるNPO関係のフォーラムやシンポジウム等に参加するために要する経費の一部を県が負担いたします。

詳細については、下記までお問い合わせください。

石川県NPO活動支援センター
〒920-0962 金沢市広坂2-1-1
石川県広坂庁舎2号館2階

お問い合わせ先 TEL 076-223-9558 FAX 076-223-9559
URL <http://www.ishikawa-npo.jp>
E-mail npo@pref.ishikawa.jp
担当 岩城、奥

NPO・ボランティア情報

第12回全国ボランティアフェスティバルいしかわ 平成15年10月11日(土)・12日(日)開催

「来まっし石川 つなげよう心の輪
あんやとね あったかボランティア」

会場/石川県産業展示館、石川県文教会館
ブロック会場/金沢市、穴水町、七尾市、羽咋市、津幡町、松任市、小松市、加賀市

11日は、県産業展示館でご家族みんなで楽しめる「もてなし広場」を、12日には、8ブロックで地域性あふれる「交流広場」を用意して、皆様のお越しをお待ちしています。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

第12回全国ボランティアフェスティバル
いしかわ実行委員会事務局
〒920-8557
お問い合わせ先 金沢市本多町3-1-10(石川県社会福祉会館内)
TEL 076-223-7755 FAX 076-223-7720
<http://www4.nsk.ne.jp/ishikawavf12/>
E-mail ishikawavf12@po4.nsk.ne.jp

「NPO助成を知る」リレー研修

●目的/NPOやNPO法人の立ち上げの一助として、個人や団体関係者にとって必要なプログラムを実施します。また、競争力のある事業企画を自覚するために、助成団体の存在を知ってもらいます。さらに企業人のNPO理解を深め、芸術文化分野での社会貢献活動を促進します。

●小松会場/(財)トヨタ財団の助成とは+「NPO法人づくり講座」
場所/こまつまちづくり交流センター(小松市向本折町)

日程とプログラム/
11月1日(土)13:30~15:20(1)NPOの法人申請
15:30~17:00(2)NPOの税金
11月2日(日)10:00~12:00(3)NPO法人の財務入門
13:00~16:00(4)特別講演・財団法人トヨタ財団

●七尾会場/日本財団が支援するもの+「NPO企画づくり講座」
場所/能登食祭市場2階バーラーのと研修室(七尾市府中町)

日程とプログラム/
12月6日(土)13:30~15:20(1)資金調達入門
15:30~17:00(2)助成金申請入門
12月7日(日)10:00~12:00(3)事業企画入門
13:00~16:00(4)特別講演・日本財団

●金沢会場/企業メセナを考えよう+「NPOと企業の連携講座」
場所/金沢市民芸術村・研修室(金沢市大和町)

日程とプログラム/
1月17日(土)13:30~15:20(1)NPOってなに?
15:30~17:00(2)コミュニティビジネスってなに?
1月18日(日)10:00~12:00(3)協働ってなに?
13:00~16:00(4)特別講演・社団法人企業メセナ協議会

- 対象/学生、一般、団体関係者、企業経営者
- 定員/1講座20名 特別講演のみ1講演30名
- 締切/各会場開催日の10日前
- 参加費/無料

いしかわ市民活動ネットワークセンター
(i-net)
〒920-0865 金沢市長町1-3-40
TEL 076-232-6673 FAX 076-232-6674
URL <http://www.npo.jp/ishikawa/i-net>
E-mail i-net@npo.or.jp

助成金ニュース

トヨタ財団 市民活動助成

●助成対象/「市民としての自治」の形成に役立ち、地域や社会の変革につながる波及性の高い計画や試みを、助成の対象とします。但し、団体(法人格の有無は問わない)としての活動実績が2年を超えることを原則とします。

- 助成金/プロジェクトに対する助成金:1件あたり300万円を上限とします。プロジェクトを実施していく上で必要となる事務局の人件費や管理費等も含めることができます(応募金額の3割程度)
- 出版に対する助成金:1件あたり100万円程度とします。
- 助成期間/2004年4月1日より原則として1年間
- 募集期間/2003年10月1日(水)~11月20日(木)当日消印有効
- 応募用紙の申込み/「プロジェクト」または「出版」の別を明記の上、送料(1部200円、2~3部390円)を同封して、11月13日までに申し込みください。

お申し込み
お問い合わせ先 (財)トヨタ財団 市民活動助成係
〒163-0437 東京都新宿区西新宿2-1-1
新宿三井ビル37階 私書箱236号
TEL 03-3344-1701 FAX 03-3342-6911
URL <http://www.toyotafound.or.jp/>

コメリ緑資金 緑化活動助成

- 助成対象/緑や花に囲まれた美しいふるさとづくりを目的とした、公共性のある緑化活動で、平成16年4月1日から平成17年3月31日までの活動を対象といたします。なお、助成金の贈呈先は法人・団体に限定させていただきます。個人での申し込みは出来ませんのでご了承下さい。
- 助成金総額/3,580万円
- 公募期間/平成15年8月1日(金)~10月31日(金)必着
- お申し込み方法/所定の申込書に必要事項をご記入のうえ郵送下さい。

お申し込み
お問い合わせ先 「コメリ緑資金の会」事務局
〒950-1492 新潟県白根市茨曾根4453-1
(株)コメリ事業本部内
TEL 025-371-4112 FAX 025-371-4151
URL <http://www.komeri.bit.or.jp/>
E-mail midori@komeri.bit.or.jp
担当 早川、長谷部

ポーラ伝統文化振興財団 助成事業

- 対象分野/伝統工芸技術、伝統芸能、民俗芸能及び行事など、日本の無形の伝統文化財の記録や研究、保存・伝承活動において、有効な成果が期待できる事業に対し補助的な援助を行う。
- 申請者の資格/
(1)個人、団体のいずれも申請することができます。(但し、一個人、一団体につき一件の申請に限ります)
(2)団体の場合、法人格の有無は問いません。但し、継続性のある事を原則とします。
- 助成金額/1件あたり30万円~200万円程度とします。(但し、条件により2~3年の分割とする場合があります)
- 事業期間/平成16年4月1日~平成17年3月31日の1年間(長期にわたる事業の場合、3年程度を目途に複数年助成も行います。)
- 応募締切/平成15年10月31日(金)当日消印有効

お申し込み
お問い合わせ先 (財)ポーラ伝統文化振興財団
〒104-0061 東京都中央区銀座1-7-7
TEL 03-3561-7408 FAX 03-3561-7480
URL <http://www.polaculture.jp/>



本号の特集でも取り上げているとおり、本県におい石川県知事の認証するNPO法人(特定非営利活動法人)の数が今年の9月に100団体を突破しました。また、最近では新聞等で「NPO」の文字を目にする機会も多く、NPOは着実に我々に身近な存在となっています。もちろん、大切なのは団体の数ではなく、各々の活動内容やその成果であることは言うまでもありません。しかし、山積する社会的課題に対して、さまざまな角度からアプローチする担い手が次々に登場することは、問題解決の近道となるでしょう。今後も多種多様なNPOの誕生を期待しています。

ハウジングアンドコミュニティ財団 住まいとコミュニティづくり活動助成

- 対象/民間非営利団体(法人格等を問わない)が行う、住まいとコミュニティづくりに関する下記7項目の活動。
(1)探検・点検型の活動
(2)施設の提案・創造型の活動
(3)住環境の保全・整備型の活動
(4)自然の保護・活用型の活動
(5)入居者参加の住まいづくりをめざした活動
(6)集合住宅の建て替え、増改築、大規模修繕をめざした活動
(7)その他の活動
- 助成金額/1件あたり原則として100万円を上限とし、総額1,000万円を予定
- 事業期間/2004年4月1日より2005年3月31日までの1年間
- 募集期間/2003年10月1日(水)~12月1日(月)
(12月1日必着、11月30日までの消印有効)

お申し込み
お問い合わせ先 (財)ハウジングアンドコミュニティ財団
〒107-0052 東京都港区赤坂1-5-11 新虎ノ門ビル5階
TEL 03-3586-4869 FAX 03-3586-3823
<http://www.housingandcommunity.ab.psiweb.com/>

「あいむ」からのお知らせ

- 本誌に関するご意見、ご要望をお寄せください。お寄せいただいたご意見等は、制作に生かすほか、本誌に掲載してまいりたいと考えています。

INFORMATION利用案内

- 本誌は6月、9月、12月、3月の年4回発行する予定です。情報掲載希望の方は、おのおの前月の15日までに、事業の概要(企画書、チラシ等)を郵送、ファクシミリ等でお送りください。(その際には、「いしかわNPOニュース」掲載希望とお書き添えください。)
- ファクシミリの場合は、送信後必ず着信の確認をしてください。
- 政治、宗教、営利を目的とする活動は掲載できません。
- 誌面の都合により、お寄せいただいた情報を掲載できない場合があります。また、事前に掲載の可否の連絡はいたしませんので、ご了承ください。
- 掲載料は無料です。
- 送り先:石川県NPO活動支援センター「あいむ」
〒920-0962 金沢市広坂2-1-1
石川県広坂庁舎2号館2階
TEL 076(223)9558 FAX 076(223)9559
担当/岩城・奥

石川県NPO活動支援センター

「あいむ」

〒920-0962 金沢市広坂2-1-1
石川県広坂庁舎2号館2階
TEL 076(223)9558 FAX 076(223)9559
URL <http://www.ishikawa-npo.jp>
eメール npo@pref.ishikawa.jp

